

※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

ローズ絵馬に願いを ～恋人の聖地「かのやばら園」～



8月7日、かのやばら園を訪れる恋人たちに、恋愛成就などの願いごとを絵馬に書いて結び付けてもらうおうと、大きなハートをかたどった「ラブフェンス」が設置されました。

これは、県内で唯一、「恋人の聖地」の認定を受けている「かのやばら園」をPRしようと、「NPO法人ローズリングかのや」が企画したもので、ハート形のローズ絵馬は500円で販売しています。第1号の近藤善光さん・夕貴さん夫妻（川東町）は、「2人でばら色の人生を送れますように」と願いを込め、ローズ絵馬を結び付けていました。

鹿屋

(株)アイティープラス と立地協定を締結



8月26日、株式会社アイティープラスと鹿屋市の立地協定調印式が、市役所で行われました。

同社は、システム開発からITの人材育成まで、トータル的に事業展開する企業として平成22年8月に鹿屋市に設立。今回の立地は、同社が、首都圏と鹿屋市を中心とした大隅地域のIT企業との架け橋となり、大隅地域にIT産業を集積したいという創業者の強い想いから実現したもの。同社は、10月に操業を開始する計画で当初20人の新規雇用を予定しており、新たな雇用創出や地域経済の活性化に大きく貢献するものと期待されています。

串良 肝属薬剤師会がAEDを寄贈



7月28日、肝属薬剤師会から市にAED（自動体外式除細動器）が寄贈されました。

これは、肝属薬剤師会が高齢者の利用が多い公共施設に備え付け、緊急時の安全に役立ててもらおうとAED1台を寄贈したものです。

寄贈されたAEDは串良公民館に設置し、尊い人命を助けるとともに、安心安全な社会づくりに役立てていきます。

鹿屋 終戦記念日に 恒久平和を願う



8月15日、今坂町の小塚公園で「終戦記念日の集い」が行われました。この集いは、戦争の歴史を次代に語り継いでいくことを目的に「鹿屋航空基地史料館連絡協議会」が毎年行っているもので、今年で15回目。集いには、旧海軍関係者や市民など約30人が参列し、全国一斉の黙とうに合わせて戦没者の御霊の冥福と恒久平和を願いました。

鹿屋 6,000食提供可能な 給食センター稼動



8月25日、横山町の鹿屋市南部学校給食センターで開設式が行われました。当日は、標語入賞者の表彰やテープカット式が行われたほか、試食会も行われ、参加者は大隅産の食材で調理された給食を堪能していました。

同センターでは、9月2日から供用が開始され、小学校17校、中学校7校の約6,000食の給食を提供しています。